



## 男女 W 県大会出場！ 一関地方駅伝競技 第3位



### 気魄!! 最高学年3年生

9月9日(月)、一関市総合体育館周辺特設コースにて開催された一関地方中総体駅伝競技大会。本校からは男子A・Bの2チーム、女子1チームが参加しました。見事な秋晴れの空の下、練習の成果を十分に発揮して、男子Aチームと女子チームがそれぞれ3位に入賞、10月に花巻市で行われる県大会への出場を決めました。また、男子Bチームも見事な走りを見せましたし、サポートメンバーも、それぞれが自分の役割を、責任を持って果たしていました。

猛暑の最中(さなか)も学年を越えて励まし合いながら練習に励んだ駅伝メンバー。「走る」ということが容易ではないからこそ、チームでの支え合いを尊く感じます。心を襷にのせてつなぐ駅伝、「自分を磨くことで他を輝かす」そんな東中生をめざしてほしいです。

【区間賞】おめでとうございます！

1位	阿部 晃大 (3年)	6区
2位	佐々木 聖弥(3年)	1区
	佐々木琉之介(3年)	2区
3位	佐藤 丈 (2年)	3区
	佐藤 颯希 (2年)	3区
	三澤 愛琳和(3年)	5区
	阿部 輝大 (1年)	4区



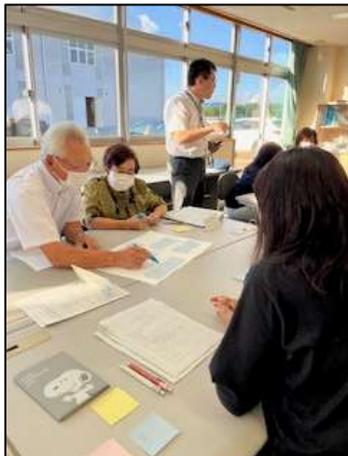
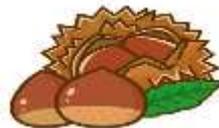
## 一関地方中学生独唱大会優秀賞

9月10日(火)には文化センターにて、一関地方中学生独唱大会が開催されました。本校からは2組、千葉愛莉さん(1年)が白鳥結羅さん(1年)の伴奏でフォスターの「主人は冷たい土の中に」を、中田瑛斗さん(3年)がイタリア・カンツォーネの名曲「帰れソレントへ」をのびのびと歌い上げ、優秀賞を受賞しました。心洗われた本校2組の清々しい発表、文化祭でも披露しますので、どうぞお楽しみに！

さん(1年)の伴奏でフォスターの「主人は冷たい土の中に」を、中田瑛斗さん(3年)がイタリア・カンツォーネの名曲「帰れソレントへ」をのびのびと歌い上げ、優秀賞を受賞しました。心洗われた本校2組の清々しい発表、文化祭でも披露しますので、どうぞお楽しみに！



# 第2回 学校運営支援協議会



9月4日(水)、本校にて2回目の学校運営支援協議会が開かれました。小林副校長による学校運営の経過報告と第1回教育についてのアンケートの結果・分析についての報告および質疑応答の後、グループに分かれて「**熟議(じゅくぎ)**」を行いました。

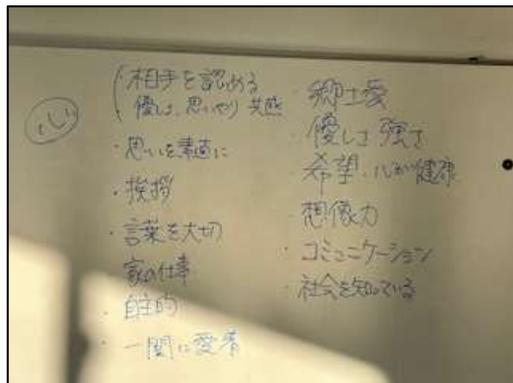
「熟議」とは、読んで字のごとく、「**熟慮**」と「**討議**」を重ねながら**問題の解決を目指す**こと。①多くの当事者

(保護者、教員、地域住民等)が集まって、②課題について学習・熟慮し、③互いの立場や果たすべき

役割への理解が深まるとともに、④解決策が洗練され、⑤個々人が納得して自分の役割を果たすようになる、という一連の効果を目的とします。以前、**校報 No.5、No.6**でお伝えした「**新しい時代の教育『子どもたちが生きる未来』**」を、学校運営支援協議会の場を通して、**まずは我々大人が体験してみる、**というわけです。「**主体的・対話的**」当事者として、**相手を思いはかりながら…。**

第2回目である今回は、「**どのような生徒を育てたいか**」をテーマに、委員がそれぞれ自分の考えを持ち寄って意見交換し、互いに共感しあったり、新しい気づきを得たりしながら、考えを深めていきました。**出席委員から出された思い・願いはどれも「心」に関わるもの。**(右上) **どんなに時代が変わろうとも、人は、1人では生きていけません。誰かを助け、誰かに助けられながら私たちは生きていくのだと考えたとき、何よりもまず「心」が育つこと、「心」を育てることが幸せにつながるのだと、参加委員全員で確認することができました。**これから生きる若い人たちの未来について、夢をもって語り合う、とても和やかで貴重な時間となりました。

なお、学校運営支援協議会は公開されています。観覧ご希望の方(保護者や地域のみなさん)は、前もって本校までご連絡ください。今後の予定は右のとおりとなっています。(日程変更がありましたらお知らせします。)



〈今後の予定〉※変更の場合はお知らせします  
 第3回 12月4日(水)15時～  
 第4回 2月5日(水)15時～

〈問合せ先〉

一関東中学校 副校長 小林  
 ☎ (23) 3411

## 2学年食育指導



先週までのあの残暑は一体何だったのか…?と思わせるような、いきなりの気温の低下…秋ですね。9月上旬、本校の大内田敬子栄養教諭により、2年生対象に食育指導が行われました。テーマは「**スポーツと食事**」。一生の体の土台作りの時期である中学生にとって、学びの多い時間となりました。



当たり前のことですが、人の体は「**食べたもの・飲んだもの**」できています。何をしても体力が基本ですから、自分の心身の成長に関心を持つことはとても大事です。本校の生徒の中には、朝食を取らないまま登校する生徒も複数いるようで、心配しています。特に午前前の活動を支えるのは朝食です。ご家庭でも話題にしてみてくださいね。

